

第4回「京都大学福岡同窓会例会・懇親会」を開催しました

唐池氏の講演会と大迫氏のミニコンサートに魅了

2018年（平成30年）2月24日、キャナルシティ福岡に併設しているホテルグランドハイアット福岡において、第4回福岡同窓会例会・懇親会を開催し、87名の福岡県在住の京都大学同窓生にご参加頂きました。



例会・懇親会参加者の集合写真

2016年（平成28年）11月22日に開催した前回は、例会・懇親会のみで開催でしたが、今回は京都大学福岡同窓会の目的の一つである地域貢献を重視して、高校生と一般の方にも公開した講演会を例会・懇親会の前に実施しました。講師として京都大学の同窓生でもあり、現在全国で講演を多数行っているJR九州会長の唐池恒二氏（法学部・1977年卒）をお招きし、ご講演頂きました。また、唐池会長への応援の形で、ななつ星の運行開始以降音楽演出をプロデュースし乗務されている、ヴァイオリニストの大迫淳英氏率いるトリオによるミニコンサートもあり、参加者に変化喜んで頂きました。この講演会には、同窓生87名に加えて、一般参加者約110名（高校生30名含む）を合わせた合計約200名にご参加いただきました。



講師の唐池恒二氏



大迫淳英氏率いるトリオによるミニコンサート

唐池氏の講演は「夢をみる力が気をつくる」をテーマに、軽快なタッチながら「気」【エネルギー】の大切さの力説と、人気の豪華列車“七つ星 in 九州”の誕生の経緯や、七つ星に乗車されたすべての乗客が感激のあまり号泣される様子を表現豊かに話され、聴衆全員は話に引き込まれました。

今回の例会においては、まず役員
の交代の報告がありました。福岡同
窓会発足よりご活躍頂いた鎌田迪貞
会長（経済学部・1958年卒）が退
かれ、麻生渡副会長（法学部・
1963年卒）が新会長、講演会でご
講演頂いたJR九州会長の唐池恒二氏
が新副会長に就任され、福岡同窓会
は新しい役員の下で活動すること
になりました。



写真左より鎌田前会長、麻生新会長、唐池新副会長

続いての懇親会は、新会長のご挨拶後、ご公務でお忙しい中参加頂いた小川洋福岡県知事（法学部・1973年卒）にもご挨拶を頂き、新副会長の乾杯のご発声にて開始しました。会員皆さまの和やかな歓談の時間はたちまち過ぎて、参加者全員で「琵琶湖周航の歌」と「紅萌ゆる丘の花（逍遙の歌）」を唱歌し、参加者最年長の田中善作（経済学部・1953年卒）氏の締めのお言葉で開きとなりました。

最後になりますが、財政的に苦しい本同窓会へ会員他多数の皆さまからご寄付を頂きましたことに、幹事一同衷心より感謝申し上げます。今回の同窓会報告と致します。



参加者最年長の田中善作会員による締めのご挨拶



小川福岡県知事によるご祝辞

（工学部・1979年卒 東 誠二、農学部・2000年卒 水野谷 航 報告）